



明和町役場庁舎の 基本設計が決定しました

第3回明和町役場庁舎建設委員会会議が2月21日、中央公民館で開かれ、役場庁舎の基本設計が決定しました。

会議では、すでに府内選考委員会で書類選定された5社の設計業者から基本設計の技術提案書の説明を受けて慎重に検討した後、出席委員55人の投票により過半数の得票を得た(株)松田平田設計(東京都港区)を設計者に決定しました。また、用地費を含む総事業費は、町の財政事情を考慮して庁舎建設基本計画検討委員会から諮問された金額を下回る約25億円を目標とすることになりました。

提案書では、基本計画に基づき庁舎規模は鉄筋コンクリート3階建て、延べ床面積4,650m²、屋上的一部分に大屋根を設置したのが特徴。1階には町民に親しまれる町民プラザスペースを設け、2、3階まで吹き抜けになつています。基本設計の概要は、次のとおりです。

なお、建設委員会では今後、平成15年中の工事着工を目指し、実施設計の検討に入る予定です。



役場新庁舎の完成予想図